

授業科目名	教育心理学	必修	開講年次	2	単位数	2
科目区分	教職に関する科目（教育の基礎理論に関する科目）					
サブタイトル	教育精神医学	担当者	丸橋 唯郎			
講義概要	<p>【概要】教育心理学とは、教育に関連する諸事象について心理学的に研究し、教育実践を合理化し効果的にすることに貢献できる心理学的知見および技術を提供しようとする心理学の一分野である。本講義は、受講者に教育現実をより実証的かつ客観的に認識する手がかり&lt;= 発達/学習/人格等&gt;を提供し、他方広く、近年教育現場に混沌をもたらす学習障害、注意欠陥多動性障害、アスペルガー症候群等の諸問題にも精神医学的見地から言及する。</p> <p>【到達目標】教育学・心理学・精神医学的視点から、教育目標の適切さや方法論の是非を論じられる能力を身につける。教育採用試験突破の知識を獲得する。</p>					
履修条件	教育原理、教職論、単位認定者が前提となる。					
教科書・参考書	<p>【教科書】担当者が用意するレジュメ・資料を使う。</p> <p>【参考書】</p>					
授業回数	内容					
1	教育心理学の歴史・意義・定義					
2	発達段階説と諸相					
3	学習理論					
4	学習曲線と転移					
5	学習の方法と個人差					
6	記憶・忘却・思考					
7	人格と適応					
8	人格の諸理論					
9	適応と適応機制					
10	不適応行動と発達障害					
11	病理水準・境界例・精神病					
12	カウンセリングと精神療法					
13	教育評価と測定					
14	学力評価と知能テスト					
15	精神医学と教育					
評価方法	出席、確認チェックテスト、総合理解テストで評価する。基本的に結果主義とする。					
評価基準	全出席が前提。以下、① 医学、心理学系特有のキーワード、表現を覚え、理解する ② それらを字数制限の中で自分の言葉で説明する ③ 確認テストで7割をとる、の要件をすべて満たせばAかB、以下、不足の程度に応じてC、D、E、とする。					
その他	教育原理に並ぶ重要な基礎教科である。					